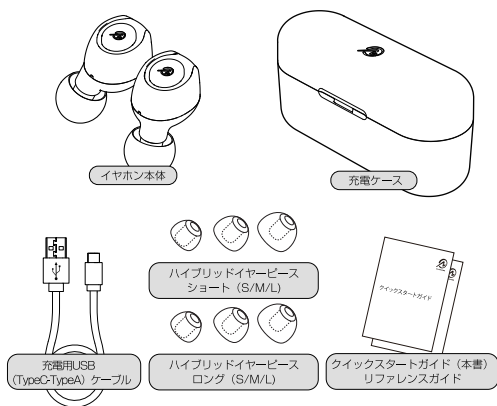




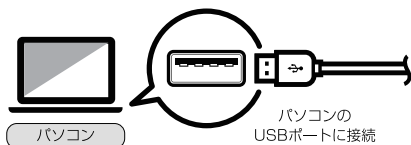
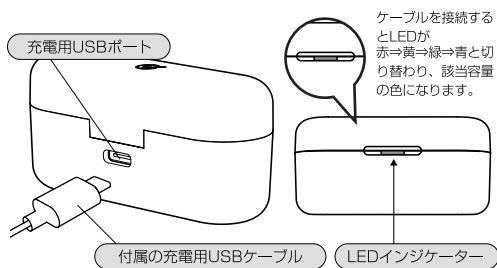
## MS-TW11 クイックスタートガイド

### 内容物



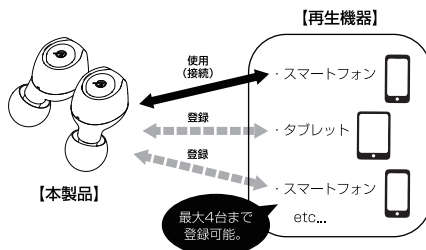
### 最初に（本体を充電する）

イヤホンを充電ケースに戻し、充電ケースの充電ポートとパソコンのUSBポートを充電用USBケーブルで接続します。LEDインジケーターが電池残量に合わせ点灯・点滅し、満充電になると青色LEDが点灯します。



※本製品は電池残量が0%（充電ケースのLEDが消灯状態）になった場合、その状態より復帰するのに0.7Aの電流が必要となります。ただし、一部PCではそのPCが所有しているUSBポートの供給電流が0.5Aの物が存在しています。そのようなUSBポートを使用した場合、電池残量0%から復帰できませんので、その場合はAC/USBの変換アダプター（別売）をご使用ください。5Vより上の出力がある充電器はご使用にならないでください。商品破損、火災の原因になる可能性があります。

### 複数の機器を登録する



本製品は最大4台の再生機器を登録する事ができ、そのうち1台が使用(接続)できます。

※4台の再生機器がある環境下では、直前に登録した物を優先的に接続します。  
※5台以上再生機器を登録した場合、古い再生機器の登録情報から順に自動的に削除されていきます。

### 本体を接続する（初回ペアリング）

MS-TW11シリーズには初回自動ペアリング機能がついています。

#### ■ ペアリングモード起動と再生機器との接続

充電ケースの蓋を開け6秒ほど待つと再生機器とのペアリングが始まります。（イヤホンは充電ケースの中に入れておいてください）



再生機器のBluetoothをOnにし、新しく検索されたデバイスの中で“MS-TW11”を選択します。（イヤホンよりPairing successful⇒Connectedとアナウンスが流れます。）



#### ■ モノラルモードの起動方法について

右側(R)もしくは左側(L)どちらかのイヤホンを充電ケースより取り出し、充電ケースの蓋を閉じてください。Connectedとアナウンスが流れましたら接続完了です。

### 通話について

本製品は、ステレオ通話に対応している為、両耳で使用する時は電話の音声ステレオで聞こえます。片耳で電話の音声を聞かれない場合は、モノラルモードでご使用ください。

※2.4GHz帯の電波が多く使用されている環境下でご使用になると電波干渉により、通話ノイズが発生する可能性があります。

### 片側しか音がならない場合は？

本製品を使用中に片側からしか音が出ない場合や、再生機器とペアリングができない等、動作が不安定になる場合がございます。その場合は下記操作に従って、リセット操作（初期化）を行ってください。

- 1 再生機器に登録されているペアリング情報を（MS-TW11）削除してください



- 2 左右どちらかのイヤホンのボタンを長押し、電源をOffにしてください。※両方のイヤホンよりPowerOffというアナウンスが流れましたら完了です。もし片側しか音声が流れなかった場合は、音声が流れない側のイヤホンのボタンを長押しして電源をOffにしてください。
- 3 まず、右側のイヤホンのボタンを10秒間長押ししてください。イヤホンより流れる音声ガイドが“Power on(パワーオン)→Pairing(ペアリング)→メロディ(ピン、ボン、パン、ピン)”が流れましたら手を放してください。続いて左側のイヤホンも同様の操作を行ってください。※イヤホンを耳元に近づけて音声ガイドを聞きながらの操作をおすすめします。
- 4 両側のイヤホンを充電ケースに戻し、充電ケースの蓋を閉め5秒ほどお待ちください。再び蓋を開け6秒ほどお待ちいただくと両イヤホンの青色LEDが高速度滅します。それが収まりましたらリセット完了となり、自動的にペアリングモードが起動します。
- 5 再度、再生機器とペアリングを行ってください。

### 2.4GHz 電波対策

本製品は2.4GHz帯の電波を利用しております。電波の特性上、下記環境や使用方法では通信が途切れたりする事がありますが、商品不良ではありません。ご了承ください。また、ポケットWifiを所持された状態で本製品を使用すると2.4GHz帯の電波干渉により通信が切れやすくなります。満員電車など2.4GHz帯の使用密度が高く障害物が多い空間でも同様の通信途切れが発生する可能性があります。



信号機など交通信号システムが多く設置されている場所での使用



Wifiアンテナが多く設置されている場所での使用

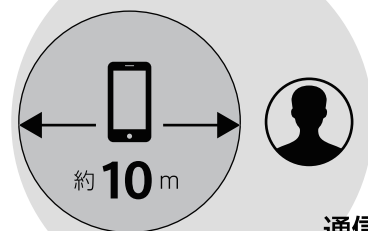


スマホ等の本体機器が人体に接触している状態での使用（通信電波が弱くなる）

### 通信圏について

#### 通信圏内

通信圏内においても障害物などの影響で、通信が途断される場合があります。その場合は本体機器を置いている場所を変更してください。

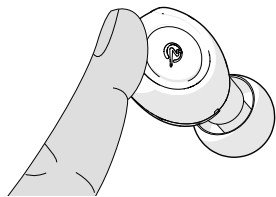


#### 通信圏外

ピープ音が流れて再生が一時停止状態になります。通信圏内に戻ると“Connected”とアナウンスが流れますので、再生ボタンを押してください。

## ボタンの操作方法

イヤホンのボタンで様々な操作が可能です。



### ■ステレオモードでの使用時

・音楽再生時 / 通話時の操作

		L	R
音楽再生時	再生する	1回クリック	1回クリック
	停止する	1回クリック	1回クリック
	音量を上げる	—	長押し
	音量を下げる	長押し	—
	曲送り	—	2回連続クリック
	曲戻し	2回連続クリック	—
通話時	電話を受ける	1回クリック	1回クリック
	電話を切る	1回クリック	1回クリック
	着信拒否	長押し	長押し

※モノラルモードで使用される場合も上記操作となります。左右別々の操作が割り振られている場合は左右どちらかの操作しかできなくなります。

・音声コントロール(Siri/OK Google)の操作

	L	R
起動	3回連続クリック	3回連続クリック

※音声コントロールが起動しない場合は、スマートフォンの設定画面で音声コントロールがオンになっているか確認してください。音声コントロールの起動は、音楽再生・通話をしていない時のみです。

## お手入れの方法

本製品のイヤホン本体はJIS C0920規格のIP54相当の防水・防塵規格を有しておりますので、突然の雨や汗、埃が多い場所でも安全に使用いただけます。また、汗や埃などの汚れがついた場合は柔らかい布等で拭き取ってください。

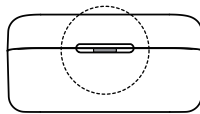
※充電ケースは防水仕様ではございません。

## 充電ケースの電池残量の見方

### ■充電ケース

充電ケースに充電ケーブルを繋いだ時や充電ケースの蓋を開けた時に表示されます。

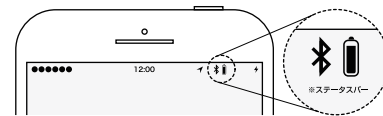
電池残量	LEDの表示
0%	点灯なし
1~5%	赤点滅
6~25%	赤点灯
26~50%	黄点灯
51~75%	緑点灯
76~100%	青点灯



## イヤホンの電池残量の見方

### ■イヤホン

ステータスバーでの電池残量表示



●電池残量が0~5%の時、充電ケースが低電圧モードとなり、直ぐに機能停止状態になってしまいますので速やかに充電してください。

また、低電圧モードになった場合イヤホンの電源を切断できなくなるため、イヤホンが充電ケースの中にある状態でも再生機器と接続してしまいます。その場合は再生機器のBluetooth設定を切ってください。

●必ず付属の充電用ケーブルで充電してください。

●充電ケース充電中は該当のLEDが点滅状態となります。(その時点で電池容量が40%の場合は黄色LEDが点滅)

●本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう場合があります。本製品を長期間使用されない場合は、月に1度を目安に充電を行ってください。

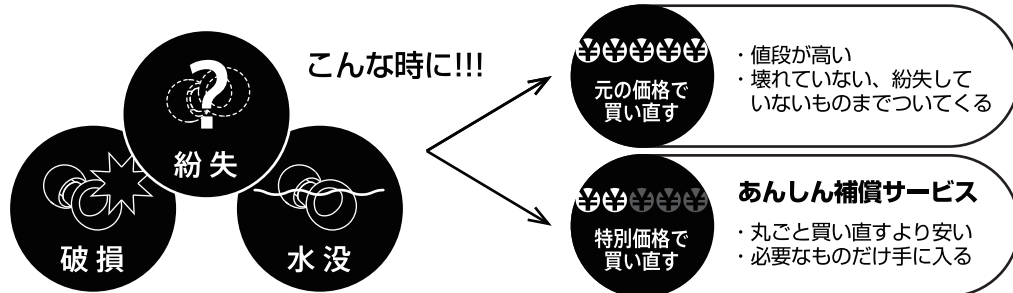
ウィジェットでの電池残量表示



※一部のスマートフォン、タブレットのみ表示されます。

## M-SOUNDS は万が一の紛失・故障時でもあんしん

完全ワイヤレスイヤホンは便利な反面、落としたり紛失したりが心配・・・  
紛失・故障したパーツを特別な価格で購入できる「あんしん補償サービス」がついているので、安心してご使用できます！



### サービス詳細

#### ■補償対象

イヤホン左(L)、イヤホン右(R)、充電ケース

#### ■補償対応期間

商品ご購入日から、1年間(商品保証期間内)

#### ■サービス利用時に必要な物

商品購入時の"販売店の捺印・購入日が入った保証書"  
または"ご購入明細書"

#### ■サービス利用方法

M-SOUNDS HPのサポートページにある申請フォームよりお申込みください。

あんしん補償サービスの  
ご利用はこちらから



ご使用方法がわからない場合はこちら  
MS-TW11 Q&Aページ



@MSOUNDS\_JP

新商品情報やお得なキャンペーン  
情報をつぶやいています。  
是非フォローをお願いします。

